



高 1

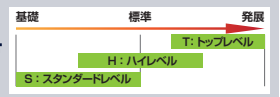
英語 T	高校英文法の難解単元の一つであり、また大学入試に頻出の単元である「分詞」を、4日間でマスターします。分詞を英語的な発想で根本から理解し、京都大・大阪大などの難関大学で出題される英作文、英文読解にも応用できる力を育成します。
英語 H	高校英文法の難解単元の一つであり、また大学入試に頻出の単元である「分詞」を、4日間でマスターします。分詞を英語的な発想で根本から理解し、文法問題を解けるだけでなく、大学受験に向けて英作文、英文読解にも応用できる力を育成します。
英語 SC	泉陽高校対象の学校準拠講座です。夏休み明けの宿題考査に向けて、高校入学以降に学習した英文法の総復習と、大学受験に向けたさらなる実力養成のための問題演習も行います。また、より理解を深めるために、先取りの文法の学習も行います。
実践入試英文法	高校英文法の最初の単元であり、高校英語の基礎となる「文型」「時制」「不定詞」を、問題演習を通じ総復習します。各単元の基本事項を確実に身につけ、大学入試レベルの文法問題を解くことができる実戦力を育成します。効率よく復習したい方はぜひ受講してください。
英文法復習講座	高校入学後に学習した英文法のうち、重要事項を復習する講座です。基礎項目の確認に加え、問題演習と解説を通して、実践的な知識の習得を図ります。夏期講習から入会される方を含め、1年生の間に英文法の基礎を確立させるためには必須の講座です。
数学「三角比」T/H 150分	cos, sin, tanの意味と性質を理解し、図形問題への応用法を学びます。初等幾何では扱いにくい問題が、これらの定理によって簡単な計算問題になってしまう様子を目の当たりにしていただきます。三角比の意味とイメージを大切に、公式が成り立つ理由まで詳しく解説していきます。
数学「整数論」T/H 150分	その理論の美しさから「数学の女王」とも言われる整数論の講座です。大学入試でも本格的な問題が多数出題され受験生を困らせる分野ですが、早いうちから慣れておくことで逆に得点源となります。整数の初歩からユークリッドの互除法、整数の合同式、フェルマーの小定理と進みます。
数学 SC	泉陽高校1年の方を対象とした数学の講座です。泉陽高校の進度に合わせて、数学Iの内容を復習・演習(学校の進度によっては先取り学習も含む)します。数学Iの内容は以降に学習する内容の土台ばかりですが、その中でも特に重要な事項を精選し、指導します。
数学「場合の数・確率演習」	場合の数・確率は苦手意識をもつ人が多い単元の一つですが、その原因は公式を丸暗記すれば問題が解けると思っているところにあります。一つ一つの公式の意味をしっかりと理解し、どんな場面でのような公式を使えばいいのかをしっかりと理解することで、その苦手意識もなくなっていくことでしょう。
VOD 数学「数と式・2次関数」(上級編)	今までに学習した数学Iの範囲の復習を行います。「方程式・不等式」は計算の基礎、「2次関数」は「関数」の土台となる重要単元です。基本事項の復習から始め、2次関数の最大・最小、方程式・不等式の応用問題まで扱います。 ※受講基準：数学I「数と式」「2次関数」を学習していること。
現代文・古文	現代文・古文を各2日扱います。長く難度が高い文章を目の前にして、どこが重要な箇所なのかを見抜くなど、「自力で読み解く」ためには何をすればいいのか。その読み方の基本的な方法論を伝授します。「何となく」「雰囲気」で読むという方法から脱却して、正しい国語の勉強法をマスターしましょう。

全学年

VOD 古典文法復習講座A/B	A(用言・助動詞編)、B(助詞・敬語編)に分け、「演習→解説・ポイント講義」の形式で、各単元の基礎事項の完全定着を図ります。文法問題の正答率を高めることは読解力の向上にも繋がるので、この講座で「使える知識」を習得しましょう。*高1生・高2生はA推奨。
--------------------	---

高 2

英語 T 150分	重要文法事項を整理しながら、「なぜそのようになるのか」の視点から踏み込んだ指導を行います。抽象的で難度の高い入試英文の読解法やその背景について学びます。英作文では、「英作文を書くための英文法」をマスターすることを目標とし、添削指導を通して論理的な自然な英文の書き方を学びます。
英語 H	大学入試頻出のitを含む構文と挿入について、難関大学入試問題の英文を用いて整理します。itは単純な代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文など重要な項目となります。また、他の要素が挿入された文は複雑に見え、非常に読みにくい文になります。これらをマスターしましょう。
英語 S	大学入試頻出のitを含む構文と挿入について基本的な英文を用いて整理します。itは単純な代名詞だけではなく、形式主語・形式目的語や強調構文など重要な項目となります。また、他の要素が挿入された文は複雑に見え、非常に読みにくい文になります。これらをマスターしましょう。
必修英文法(上級編)	高1で学んだ英文法はそのまま大学受験で通用するもので、高2からの構文や英作文でもその知識を活用しながら問題を解いていくため非常に重要な知識になります。特に入試に頻出の重要単元「文型」「準動詞」に絞って、またその中でも誤答が多い応用部分を重点的に指導、演習します。
必修英文法(標準編)	高1で学んだ英文法はそのまま大学受験で通用するもので、高2からの構文や英作文でもその知識を活用しながら問題を解いていくため非常に重要な知識になります。特に入試に頻出の重要単元「文型」「準動詞」に絞って、基礎から指導、演習します。高1での文法理解が不十分な人は是非受講しましょう。
理系数学「空間ベクトル」T 150分	1次独立の概念とその応用、内積の定義と意味から始め、内積と平面の式、外積の定義とその応用と進みます。平面では座標とベクトルは別ものという感じですが、空間図形を扱うと実は座標とベクトルの合わせ技が非常に直観的でわかりやすいということを感じていただければ幸いです。
数学「積分法」H1/H2 150分	数学II「積分法」を扱います。微分・積分の計算システムはあまりによくできているため、理論を知らなくても計算法さえ丸暗記していれば答えが求まります。この講座では答えを求めるのではなく、考え方を理解することに重点を置いて指導します。 ※受講基準：数学II「微分法」を学習していること。
数学「数列とその和」S	数学B「数列」の前半部分である、等差数列、等比数列、いろいろな数列の和について基礎から講義する講座です。苦手とする人が多い単元です。じっくり時間をかけて基礎を固めます。 ※数学B「数列」の後半部分は、今後の通常授業で扱う予定です。
数学「確率講義」(超上級編) 150分	確率の基礎を理解し、正しく応用する力を養う講座です。数学が得意でも、自信をもって解答できる人は少ないのではないのでしょうか。その原因は「確率の意味」を正しく把握していないことにあります。「数学的な意味での確率」を理解することからスタートし、確率の興味深い問題を紹介していきます。
数学「確率講義」(標準編)	場合の数、確率という単元は、公式に当てはめて解くだけでは教科書レベルを超えることはできません。特に入試問題では公式をどのように応用するかが大切になります。この講座では数え方の基礎から復習を行い、入試頻出問題に対応する力を身につけます。
VOD 数列演習(上級編)	数学B「数列」について学びます。等差数列、等比数列、シグマ計算、漸化式、数学的帰納法と基本事項の確認をし、問題演習を通して実践的な問題にまで対応できるようにします。苦手とする方が多い「数列」を、この講座でマスターし、武器にしていきたいと思います。
現代文・古文	現代文・古文を各2日扱います。正確な知識にもとづく「正しい読み方」をさまざまな文章で演習します。現代文ではとくに評論文の演習の中で「対比構造」や「具体と抽象」の把握を中心に確認し、古文では用言・助動詞など知識面の確認だけでなく、人物関係の把握方法なども読解演習の中で提示します。
物理「光学」H	「物理」を選択している方を対象とする講座です。波動の中の「レンズ」や「光の干渉」といった光学の単元を扱います。この講座では、単元の始めに原理の説明や公式について皆さんが使えるように説明した後、実際に問題演習を行うことで知識を自分のものにしていきます。一緒に頑張りましょう。
物理「力学・波動演習」H	「物理」を選択しており、力学(単振動以外)、波動(正弦波以外)を一通り学習している方を対象とする講座です。要点的確認、演習、ポイントを押さえた解説を行うので、知識に不安がある、公式や原理は知っているが得点に結びつかない、という方におすすめです。今までの復習と知識の鍛錬を行えます。
化学	化学基礎で学習する単元について、入試問題を用いた演習を行う講座です。各単元に不安が残っている方も、少し骨のある演習を行いたい方も、是非とも受講してください。本講座で「理論化学の考え方」を身につけていただければと思います。



高3

英語 T 150分	トップレベルの英文を用い、構造分析、下線部和訳、マクロ的読解を指導します。抽象度の高い重要語の概念理解、論理的思考力の養成だけでなく、難語を含んだ読解法に至るまで様々なテーマと形式に対応できる力が身につきます。また、添削指導を通して、論理的で自然な英作文の方法も指導します。
英語 H	英文読解では、長文化傾向にある難関大学の入試問題に対応するために、素早く読んで内容を解釈する技術である「パラグラフリーディング」を指導します。英作文では、長い和文を英訳する際に必要となる「節の処理の仕方」について指導します。実戦的な読解力と減点されない解答作成能力を身につけます。
英語 S	大学入試で最も大きな割合を占めているのが英文読解です。長文を素早く読んで内容を解釈するためには英語を一文一文読む力に加えて、論理的なつながりを意識する必要があります。この講座では長文を読む技術であるパラグラフリーディングの基礎を指導し、実戦的な読解力アップを目指します。
整序英作文・口語表現(上級編)	センター試験から関関同立などの私立大学、国公立大2次試験に至るまで、あらゆる入試問題に登場する整序英作文と口語表現を学びます。整序英作文では入試で差がつくポイントになる難問を、口語表現では単語・熟語集では目にしたことのない独特な表現を指導し、発展的な英語力を身につけます。
整序英作文・口語表現(標準編)	センター試験から関関同立などの私立大学、国公立大2次試験に至るまで、あらゆる入試問題に登場する整序英作文と口語表現を学びます。整序英作文では入試で出題率が高いポイントを、口語表現では日常会話で頻出の表現を指導し、入試問題に対応できる英語力を身につけます。
センター英語	センター試験の英語は独特の問題形式で、かなりの量の問題が出題されます。その攻略に向けて、予想問題を用いて演習・解説を行い、設問形式ごとの解法を指導します。また、制限時間内に解答し、高得点を取るための時間配分なども含めて、実戦的な攻略法を伝授します。
理系数学 T 150分	本講座では、「図形」に関わる入試問題の攻略法をまとめます。数学Ⅲの2次曲線・複素数平面の範囲を復習しつつ、限られた時間内に入試問題を解くのに必要な「道具の選択」「変数やパラメータの設定」といった実践的な話をしていきます。
文系数学 T	数学IAIIBの全範囲について、京都大・大阪大レベルの問題演習および解説をする講座です。なぜそのような解法なら正解に結びつけられて、別の解法だと途中で解けなくなるかといった解法の見極め方、および初見の問題に対してどのようにアプローチをすれば正解に辿り着けるかを中心に解説します。
数学IAIIB-H/S	数学IAIIBの「確率」「数列」「ベクトル」といった入試頻出の重要単元について、入試問題演習を行い、基礎知識を確認して弱点補強をするとともに、定番の解法に関してなぜそのような解法なら正解に結びつくのかといった解法の選択のポイントを解説します。
数学Ⅲ-H	数学Ⅲの全範囲について、難関大レベルの頻出問題を演習・解説する講座です。理系数学の入試問題で配点の高い数学Ⅲについて、神戸大、大阪市大レベルの頻出重要問題を演習し、このレベルの問題を確実に解ききれる実力を養成します。問題解決力と論理的思考力、確かな計算力が身につくよう指導します。
数学Ⅲ速習	数学Ⅲは理系数学の入試問題で配点が高く、かつ練習量が得点を大きく左右する科目です。この夏で基本事項を完成させ、以降で入試問題演習に取り組めるようにしましょう。本講座では、微分法、積分法を中心に、数学Ⅲの重要事項の復習と、発展的な内容の確認を行います。
センター数学IAIIB	センター数学のほぼ全単元について、センター形式の問題演習と解説を行います。センター試験の数学で要求される速く正確な計算や問題の流れの把握に必要なテクニック、着眼点について詳しく解説し、高得点を目指します。 ※数学IA(2日間)のみの受講も可能です。

全学年

VOD

古典文法復習講座A/B

A(用言・助動詞編)、B(助詞・敬語編)に分け、「演習→解説・ポイント講義」の形式で、各単元の基礎事項の完全定着を図ります。文法問題の正答率を高めることは読解力の向上にも繋がるので、この講座で「使える知識」を習得しましょう。**※高1生・高2生はA推奨。**

国公立大現代文	最後の二つまで絞った選択肢を失敗せずにどう一つに絞るか、また真に本文の内容を把握した、減点されない記述答案への脱皮を図るにはどうすればいいのかということを指導します。国公立大 2 次試験対策や難関私立大対策への重要なステップになります。
私立大現代文	国語の答案作成に不慣れであることを前提に「7 割を取る答案」を目指します。選択肢を吟味して確実に絞り込むテクニックは、文系志望者には必須です。マーク式問題への対応を中心に授業を行い、論述型問題にも合格点が取れる答案作りを指導します。
センター現代文	センター試験の現代文の評論は満点(50点)を狙えます。本文を理解することはもちろんですが、設問の選択肢を吟味し、感覚ではなく論理的にどのように選択肢を絞り込んでいくのかを重点的に指導します。特に国公立大理系志望の方におすすめの講座です。
国公立大古文	古文読解の基礎となる文法力の育成に加えて、文の展開を論理的に類推しながら、全体の内容を把握する方法を講義します。また、センター試験や私大の客観問題の解法に加え、国公立大の 2 次試験や難関私大で出題される論述式解釈問題の解法を指導します。
私立大古文	関関同立大や早稲田大、GMARCH を中心とする私大入試の問題文を扱うことで、出題形式を知るとともに、古文読解の基礎となる単語力と文法力を整理・強化していきます。また、この基礎力を土台とした、長文の読解方法(人物把握法など)や客観問題の選択肢の絞り込み方を指導します。
センター古文・漢文	古文の読解においては文法力と単語力、漢文においては句法が大切ですが、選択肢を利用した本文の読解法など、センター試験の古文、漢文には独特の解法があります。その解法により高得点をめざす講座です。特に国公立大理系志望の方におすすめの講座です。
物理「重心系物理」T	難関大学で頻出のテーマである「重心系物理」を学習します。一見すると複雑な運動でも、複数物体の重心から物事を観測することで現象をとらえやすくなる場合があります。受講生のみなさんの問題に対する「新たな視点」を養っていきます。
物理「熱力学」H	神戸大・大阪市立大・関西大などを志望する人を対象とする講座です。4 日間で熱力学の入試問題に対応できる知識と解法を伝授します。「熱力学の単元が苦手」「模試などの本番になると点数が取れない」という人は必見。内容をきっちり整理しなおし、入試対策につなげましょう。
物理「原子物理学」	物理の最終分野である「原子物理学」の初歩から指導します。現行課程に移ってから徐々に各大学での出題が増加している分野なので、早期に学習し、十分な演習を積む必要があります。大学入試に必要な知識を、急所をついた説明で要領よく学習していきます。
化学「反応速度と化学平衡」T/H	理論化学の発展分野を復習および演習する授業です。発展分野は難関国公立大 2 次試験において勝敗を分ける重要な分野となりますが、現役生においては経験が不足しがちな分野なので、夏期に間に演習を通して苦手意識を克服しておくことが重要です。
化学「無機化学」T/H	無機化学の分野を講義および解説する授業です。センター試験や国公立大 2 次試験において、知識問題は勝敗を分ける重要な分野となります。夏期に間に、いち早く攻略しておくことが、夏以降の受験勉強をスムーズに進めていくために必要です。入試で化学が必要な理系の受験生は必ず受講してください。
日本史：明治史(前編)	激動の幕末～明治維新时期を単元として講義を行います。列強の接近により開国を余儀なくされた日本が、植民地化の危機にあった状況をいかに乗り越えて、明治新政府を成立させていったのかを眺めていきます。 ※通年カリキュラムの一環です。後編とセット受講してください。
日本史：明治史(後編)	明治新政府がいわゆる「大日本帝国」として確立していく明治期後半を単元として講義を行います。これまでの「アジアの中の日本」ではなく、「世界の中の日本」という視点で歴史を眺めることで複合的な理解を促します。 ※通年カリキュラムの一環です。前編とセット受講してください。